

令和 6 年度国庫補助金
重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品美術工芸品保存修理事業概要

1 事業対象の文化財の概要

重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」(所有者：広島県)

平成 16 年 6 月 8 日指定

2 事業目的

広島県福山市の芦田川の河口で見つかった、鎌倉時代から室町時代にかけて営まれた港町「草戸千軒町遺跡」から出土した考古資料のうち、重要文化財に指定された 2,930 点について、保存と活用を図るために、特に傷みのある資料から保存修理を行う。

3 全体の事業期間

令和 6 年度は、第Ⅳ期 5 か年計画の 5 年目に当たる。

今年度は、令和 6 年 4 月から令和 7 年 3 月にかけて、金属製品 1 点、木製品 1 点、墨書木製品 1 点、土器・土製品 11 点の保存修理を行う。

4 本年度総事業費及び交付決定金額

(1) 収入の部

(2) 支出の部

区 分	金 額	備考	区 分	金 額	備考
所 有 者 負 担 額	円 1,153,000		(項) 修理費 (目) 委託料	円 2,216,280	
国 庫 補 助 額	1,153,000		(項) 事務費 (目) 旅 費 (目) 需用費	87,250 2,470	
合 計	2,306,000		合 計	2,306,000	

5 本年度の修理内容の概要

(1) 飾金具（指定番号 飾金具 2（管理番号 21M00013））

長さ 11.7cm、幅 2.0 cm の舟底形の飾金具である。六片を接合しており、部分的に欠損している。緑青の錆が目立ち、接合が歪んでいたため、保存修理を行った。

修理では、表面の砂粒を除去し、常圧での BTA 処理・樹脂含侵を 3 回行った。部分的に和紙による補強をした。また、支持台を作成した。



修理前の状況



修理中の状況

(2) 舟形（指定番号 形代 72（管理番号 32W00009））

長さ 14.2cm、幅 2.6cm の舟形である。過去に保存修理を行っているが、表面に PEG が多く残存し、接合部が歪んでいたため、再度保存修理を行った。

修理では、表面の PEG を除去し、接合部は膠で再接合した。接合部と端部のササクレは和紙による裏打ちで補強した。また、支持台を作成した。



修理前の状況



修理後の状況

(3) 位牌（指定番号 位牌1（管理番号 15X00012））

長さ 29.1cm、幅 5.7cm の位牌である。過去に保存修理を行っているが、側面のササクレや表面の亀裂が目立つため、再度保存修理を行った。

修理では、裏面に樹脂補填を行い、側面のササクレは膠で接着した。下端部のササクレや歪みを矯正した。中央部分の接合は行わなかった。また、支持台を作成した。



修理前の状況



修理後の状況

(4) 甕（指定番号 常滑14（管理番号 27000116））

常滑焼の甕の口縁部である。常設展示室で展示していた際に、支えとして用いた粘土が硬化していたため、保存修理を行った。

修理では、粘土、シール、テープを、粘着部が残らないように留意しながら除去した。



修理前の状況



修理後の状況

(5) 甕（指定番号 備前7（管理番号 19000030））

口径 40.5cm の備前焼の甕である。常設展示室で展示していた際に、支えとして用いた粘土が硬化していたため、保存修理を行った。

修理では、粘土、シール、テープを、粘着部が残らないように留意しながら除去した。



修理前の状況



修理後の状況

(6) 甕（指定番号 備前23（管理番号 32000016））

備前焼の甕の口縁部である。常設展示室で展示していた際に、支えとして用いた粘土が硬化していたため、保存修理を行った。

修理では、粘土、シール、テープを、粘着部が残らないように留意しながら除去した。



修理前の状況



修理後の状況

(7) 白磁角杯（指定番号 中国産陶磁器 10（管理番号 11000106））

底径 3.5 cmの白磁角杯である。常設展示室で展示していた際に、支えとして用いた粘土が硬化していたため、保存修理を行った。

修理では、粘土、シール、テープを、粘着部が残らないように留意しながら除去した。



修理前の状況



修理後の状況

(8) 青白磁合子蓋（指定番号 中国産陶磁器 37（管理番号 21000106））

口径 7.1cm の青白磁合子蓋である。常設展示室で展示していた際に、支えとして用いた粘土が硬化していたため、保存修理を行った。

修理では、粘土、シール、テープを、粘着部が残らないように留意しながら除去した。



修理前の状況



修理後の状況

(9) 褐釉陶器壺（指定番号 中国産陶磁器 64（管理番号 27000240））

口径 10.6cm の褐釉陶器壺である。常設展示室で展示していた際に、支えとして用いた粘土が硬化していたため、保存修理を行った。

修理では、粘土、シール、テープを、粘着部が残らないように留意しながら除去した。



修理前の状況



修理後の状況

(10) 褐釉陶器小壺（指定番号 中国産陶磁器 68（管理番号 27000246））

底径 3.2cm の褐釉陶器小壺である。常設展示室で展示していた際に、支えとして用いた粘土が硬化していたため、保存修理を行った。

修理では、粘土、シール、テープを、粘着部が残らないように留意しながら除去した。



修理前の状況



修理後の状況

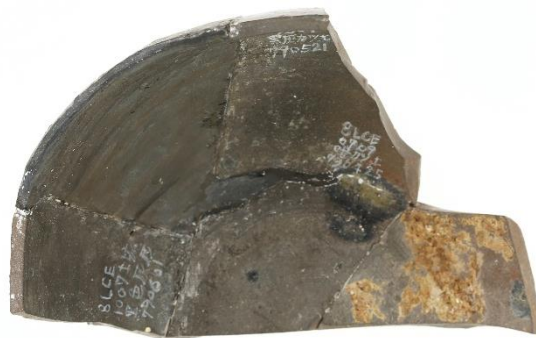
(11) 褐釉陶器小壺（指定番号 中国産陶磁器 72（管理番号 27000250））

胴径 10cm の褐釉陶器小壺である。常設展示室で展示していた際に、支えとして用いた粘土が硬化していたため、保存修理を行った。

修理では、粘土、シール、テープを、粘着部が残らないように留意しながら除去した。



修理前の状況



修理後の状況

(12) 青白磁小壺蓋（指定番号 中国産陶磁器 87（管理番号 30000140））

口径 7.2cm の青白磁小壺蓋である。常設展示室で展示していた際に、支えとして用いた粘土が硬化していたため、保存修理を行った。

修理では、粘土、シール、テープを、粘着部が残らないように留意しながら除去した。



修理前の状況



修理後の状況

(13) 龍泉窯系青磁碗（指定番号 中国産陶磁器 112（管理番号 32000205））

口径 13cm の龍泉窯系青磁碗である。常設展示室で展示していた際に、支えとして用いた粘土が硬化していたため、保存修理を行った。

修理では、粘土、シール、テープを、粘着部が残らないように留意しながら除去した。



修理前の状況



修理後の状況

(14) 白磁小壺（指定番号 中国産陶磁器 128（管理番号 35000090））

胴径 8.1cm の白磁小壺である。常設展示室で展示していた際に、支えとして用いた粘土が硬化していたため、保存修理を行った。

修理では、粘土、シール、テープを、粘着部が残らないように留意しながら除去した。



修理前の状況



修理後の状況



本事業は、文化庁美術工芸品重要文化財修理事業国庫補助金の交付を受けて実施されています。
Supported by the Agency for Cultural Affairs Government of Japan in the fiscal 2024